

## 米国発の自動調理販売機 Yo-Kai Express に ご当地背脂ラーメン登場！ JR 上野駅で一風堂プロデュースの「燕三条 Se-Abura」発売 3品目の一風堂コラボ作！無人&短時間でアツアツ本格ラーメン

株式会社力の源ホールディングス（本社：福岡市中央区、代表取締役社長：河原成美、読み：ちからのもとホールディングス）傘下の「力の源カンパニー」が運営するラーメン店「一風堂」が開発に携わった新作ラーメン「燕三条 Se-Abura」が、2022年10月14日（金）より発売しました。JR 上野駅に新たに設置の自動調理販売機「Yo-Kai Express」（読み：ヨーカイ エクスプレス）の新商品としての販売です。



JR 上野駅の「Yo-Kai Express」設置場所のようす（©JR 東日本）

「Yo-Kai Express」は「Yo-Kai Express Inc.」（創業者・CEO：Andy Lin）の提供する自販機型の自動調理ソリューションで、熱々に調理した食事を24時間コンタクトレスで販売します。食品は井に入った形状で筐体内に冷凍保存されており、メニューごとに設定された最適な調理を経て最短90秒で出来上がります。日本では2022年春から都内数カ所で稼働を開始、今後主要な駅や空港などあらゆる施設への展開を予定しています。

一風堂プロデュースによる「Yo-Kai Express」専用商品は、今回で3品目。この度発売の「燕三条 Se-Abura」は、ラーメン激戦区と言われる新潟の5大ラーメンのひとつである「燕三条背脂ラーメン」をイメージした商品です。JR 東日本の鉄道開業150年を記念して開催中のイベント「超駅博 上野」に合わせ、2022年10月14日（木）より JR 上野駅構内に新たに設置の「Yo-Kai Express」で販売を開始しました。東京にいながらも新潟でラーメンを食べているような気分になっていただきたいと思い、本場の味に近づけるための試作を繰り返しました。「燕三条背脂ラーメン」がお好きな方にも、食べたことがない方にも、ぜひ味わっていただきたい一杯です。

「Yo-Kai Express」は補充時の清掃やメンテナンスを行う以外はすべて無人営業で、24時間いつでもすばやく熱々のラーメンが食べられることから、早朝や深夜の利用者を中心に注目を集めています。また、当社としても、高速道路PAや病院、大学など通常の店舗での営業が難しい場所でもニーズに応えられることに期待しています。「食を通して新しい価値を創造する」「変わらないために、変わり続ける」を理念とする一風堂は今後もラーメン業界の先駆者として、持続可能な社会の実現のために、変わりゆく生活者のニーズを先取りしながら新しい食のライフスタイルを提案してまいります。

### Yo-Kai Express Inc.

2016年に創業したシリコンバレー発フードテックベンチャー。創業者でCEOのAndy Lin氏は、日本で見たうどんなどの自動調理販売機から着想し、「Yo-Kai Express」を独自に開発しました。米国内では空港、ホテル、病院、企業、大学、会議場、複合居住施設など、約50カ所に「Yo-Kai Express」を設置しており、これまでに20万食以上の提供実績があります。「Yo-Kai」の名は日本語の妖怪に由来し、どんな場所でもいつでも人々を楽しませたいという想いが込められています。

## 「燕三条 Se-Abura」

煮干し風味のあっさりとした出汁をベースに、醤油のコクと背脂の甘みが引き立つスープに仕上げました。本場の味に近づけるために試作を繰り返し、スープにチャーシューの煮汁を加えるなどして複雑な味わいを表現しています。麺はスープとの相性が良いもちりした太麺を採用。チャーシュー、メンマに加え、燕三条背脂ラーメンの特徴でもある玉ねぎをトッピングしています。背脂の旨みや甘さが引き立つ本格的な一杯をぜひご堪能ください。



燕三条 Se-Abura

**■「燕三条 Se-Abura」販売概要** ※2022年10月20日時点  
 商品名：「燕三条 Se-Abura」（読み：ツバメサンジョウセアブラ）  
 発売日：2022年10月14日（金）  
 販売場所：JR 上野駅 新幹線改札内コンコース地下3階 待合室前  
 ※改札外から入場の場合は、JR東日本 上野駅を区間に含んだ新幹線の乗車券類または入場券（140円・税込み）をお買い求めください。  
 販売価格：980円（税込み） 決済方法：交通系 IC カードのみ

### ■既存の一風堂プロデュース商品



一風堂 博多とんこつラーメン



IPPUDO プラントベース (豚骨風) ラーメン

## ■ Yo-Kai Express と一風堂のこれまで

2019年	一風堂創業者・河原成美がサンフランシスコで Yo-Kai Express 商品を実食し、協業の話に発展。
2020年	新型コロナウイルスまん延により、協業による商品開発の休止を余儀なくされる。
2022年1~3月	Yo-Kai Express 日本進出に合わせて一風堂商品開発再開。
2022年3月	Yo-Kai Express、日本での初号機が羽田空港にて稼働開始。多い時には1日100杯以上売れることも。
2022年4月	Yo-Kai Express Inc.と、力の源 HD 含むパートナー企業のプレス発表会実施。一風堂商品の試作品も登場。
2022年6月	Yo-Kai Express Inc.と力の源 HD 並びに他のパートナーとの資本業務提携締結。
2022年8月	試作を重ねブラッシュアップされた一風堂商品2種の商品化決定。2拠点の Yo-Kai Express にて先行販売。
2022年9月1日	一風堂商品2種が正式に発売。 「食×テクノロジー&サイエンス」をテーマにしたカンファレンス「SKS Japan 2022」に出展。
2022年10月14日	新潟の燕三条背脂ラーメンをイメージした「燕三条 Se-Abura」を共同開発、上野駅に新たに設置の Yo-Kai Express にて販売開始。

### 【一風堂について】

1985年に福岡の大名で創業し、現在世界15カ国・地域に展開するラーメンのグローバルブランド。臭みが無くなめらかな豚骨スープと、歯切れの良い細麺の豚骨ラーメンで人気を博しています。国内には128店舗を展開（フードコート業態を含む。2022年6月末時点）。地域の小学校でのラーメンづくりの出前授業「一風堂 Workshop」や、子どもたちに食べる喜びを伝える料理体験教室「Child Kitchen」を実施するなど、食育活動にも取り組んできました。2021年からはキッチンカーを用いた「子ども食堂」への参加に加え、環境負荷の少ない100%植物由来のラーメンを開発するなど、持続可能な社会の実現に向けて積極的に行動しています。

### 【株式会社 力の源ホールディングス（力の源グループ）について】

ラーメン店「一風堂」を中心に、国内外の飲食店舗運営や、店舗運営に関するコンサルティング、食品工場の運営など、食全般にまつわる事業を行うグループです。グループ全体で計278店舗（国内142店舗、海外136店舗）を展開（2022年6月末時点）。

代表者：代表取締役社長 河原成美

本社所在地：〒810-0041 福岡市中央区大名1-13-14 4F URL：<http://www.chikaranomoto.com>

## ご連絡先

株式会社力の源（チカラノモト）ホールディングス 広報 Mail: [pr@chikaranomoto.com](mailto:pr@chikaranomoto.com)